

パネル展「野田周辺の石仏たち」

平成31年4月16日（火）～令和元年6月30日（日）

当館が立地する野田市周辺には、大変多くの石仏が残されています。これらは、地域の先人たちが日々の暮らしの中で受け入れてきた様々な神仏への信仰の様相を、今に伝える重要な歴史・民俗資料です。石仏・石造物には建てた年号や寄進者の住所、名前、願い事の内容などが刻まれており、長い年月に耐えて多くの情報を現代の私たちに伝えてくれるのです。

当館調査協力員の石田年子氏は、こうした野田周辺の石造物について長年研究され、多くの写真を撮影されると共に、それぞれが意味する地域の信仰の特徴や歴史的推移などを解明してこられました。

現在、石田氏の協力を得て、野田市周辺の特徴的な石仏たちの見どころを写真と解説で紹介するパネル展を開催いたしております。

これにより多くの皆様方に、利根川・江戸川を介した文化の興隆と、連綿と受け継がれる地域の人々の思いを感じていただけましたら幸いです。

写真展示 資料一覧

No	所在地	種別
①	岡田 福寿院寮	馬頭観音
②	桜台 観音堂墓地	馬頭観音
③	関宿元町 香取神社	愛宕権現 (勝軍地藏)
④	茨城県坂東市長須 路傍	勝軍地藏
⑤	瀬戸 八坂神社	力石
⑥	木間ヶ瀬飯塚 協同館脇	庚申塔
⑦	関宿台町 不動堂	青面金剛
⑧	岡田 香取神社	庚申塔
⑨	上花輪 香取神社	青面金剛
⑩	三ツ堀・保木間 庚申塚	青面金剛
⑪	今上 稻荷神社	青面金剛
⑫	目吹 庚申塚	青面金剛
⑬	桜台 桜木神社	猿田彦塔
⑭	野田下町 須賀神社	猿田彦塔
⑮	木間ヶ瀬・出洲 水神社	天明噴火塔
⑯	木間ヶ瀬・羽貫 白山神社北	富士塚
⑰	中里 三社権現富士塚	富士講碑
⑱	船形松山 神明神社	角行行者
⑲	上三ヶ尾 共同館脇	富士講碑
⑳	坂東市中里 菅生沼畔	浅間大菩薩
㉑	木間ヶ瀬 白山神社	御嶽三尊像
㉒	山崎 福寿院	十九夜塔
㉓	目吹 観音院	十九夜塔群
㉔	二ツ塚 香取神社	手児奈明神
㉕	下三ヶ尾 普門寺	甲子塔
㉖	山崎 中地公会堂	甲子塔
㉗	岩名 梨ノ木集会所	阿弥陀如来
㉘	親野井 共同墓地	薬師如来
㉙	船形上 共同墓地	薬師如来
㉚	堤台 子育て地藏尊	延命地藏
㉛	関宿台町 宗英寺	足利晴氏墓
㉜	吉春 路傍	弁財天塔
㉝	柏寺 路傍	弁財天塔
㉞	瀬戸 八坂神社先	水神塔



展示資料のうちのいくつかをご紹介します。



①馬頭観音
寛文9年(1669)

野田市岡田 福寿院寮

江戸川の旧岡田河岸近くにある寮内に立つ馬頭観音像で、県下における石造馬頭観音像としては最古のものです。



④勝軍地藏(愛宕権現)
寛文10年(1670)

茨城県坂東市長須 路傍

関宿藩領の長須地区の路傍に立つ愛宕権現です。本来は不動明王と毘沙門天が脇侍として控えるところ、その場所に鬼がいる形が関宿の愛宕様の特徴です。

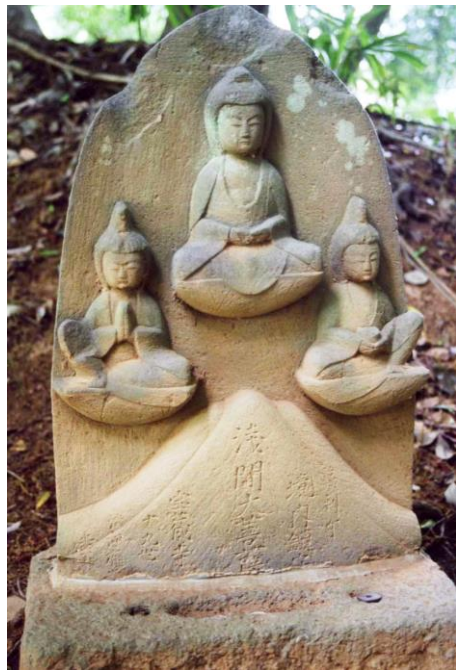


⑩庚申塔

享保20年(1735)

野田市三ツ堀 保木間 庚申塚

石工の技量が抜きん出た作品です。隅々まで手の込んだ彫りが施されています。日月の象徴である八咫鳥と兎が刻まれていることが特徴で、庚申塔愛好家に知られています。



⑳浅間大菩薩

享保2年(1717)

坂東市中里 菅生沼畔

坂東市の菅生沼近くの塚下に祀られています。富士山の上空に浮かぶ弥陀三尊が刻まれています。



㉒十九夜塔

延宝6年(1678)

野田市山崎 福寿院

十九夜講の歴史は寛永期(1624~44)まで遡ると考えられていますが、野田市内の十九夜塔としては、この延宝6年(1678)の如意輪観音像が最古のものです。



㉔水神塔

元文2年(1737)

野田市瀬戸 八坂神社

亀に乗る女神(市杵島姫尊)が彫られた瀬戸河岸の守護神です。「…水神宮往来船勸化寄進」と願文が彫られており、船の航行安全を祈願して造立されたものです。